

＜理由書作成画面＞ 基本情報部分 コントロール一覧

利用者部分 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
被保険者番号	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	半角数字10文字以内	被保険者番号10文字を入れた時点で既に登録済みの理由書情報を検索し、一番最後にヒットした利用者の情報を表示
生年月日	ドロップダウン	<input type="radio"/>	非選択		明治30年～45年 大正元年～15年 昭和元年～64年
月	ドロップダウン	<input type="radio"/>	非選択	1～12月	
日	ドロップダウン	<input type="radio"/>	非選択	1～31日	
性別	ラジオボタン	<input type="radio"/>	未選択		男性 女性
被保険者氏名	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角30文字以内	
要介護認定	ラジオボタン	<input type="radio"/>	未選択		申請中 要支援1～2 要介護1～5
住所	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角90文字以内	

作成者部分 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
現地確認日	ドロップダウン	<input type="radio"/>	未選択		平成12年～現在年+1
月	ドロップダウン	<input type="radio"/>	非選択	1～12月	
日	ドロップダウン	<input type="radio"/>	非選択	1～31日	
作成日	ドロップダウン	<input type="radio"/>	作成日時自動入力		平成12年～現在年+1
月	ドロップダウン	<input type="radio"/>	力	1～12月	
日	ドロップダウン	<input type="radio"/>		1～31日	
所属事務所	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角50文字以内	
資格	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角30文字以内	
氏名	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角30文字以内	
連絡先	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角30文字以内	

＜総合的状況①＞ 身体状況・介護状況 入力画面案

利用者の身体状況

身体状況	介護状況	福祉用具の利用状況	日常生活をどう変えたいか
利用者の屋内・屋外での移動方法について、それぞれあてはまるものを選んでください。(複数選択可)			
屋内： <input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 介助歩行 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす自操 <input type="checkbox"/> 車いす介助 屋外： <input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 介助歩行 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす自操 <input type="checkbox"/> 車いす介助			
利用者の身体状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。			
身体にマヒがありますか ： <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり (マヒがある場合) それは体のどの部分ですか。(複数選択可)			
床からの立上りはできますか ： <input type="radio"/> 左下肢 <input type="checkbox"/> 右下肢 <input type="checkbox"/> 右上肢 いすからの立上りはできますか ： <input type="radio"/> 自力でできる <input type="radio"/> 介助があればできる <input type="radio"/> できない いすやベッドの端に腰掛けることは出来ますか ： <input type="radio"/> 自力でできる <input type="radio"/> 介助があればできる <input type="radio"/> できない 立位を保持することは出来ますか ： <input type="radio"/> 自力でできる <input type="radio"/> 介助があればできる <input type="radio"/> できない その他、健康、疾病、日常生活動作に関して、 今回の住宅改修に関連する事項があればお書きください。			
			<input type="button" value="次へ進む"/>

※マヒが「あり」選択になった場合、マヒの部位を選択可能になる。

利用者の身体状況

身体状況	介護状況	福祉用具の利用状況	日常生活をどう変えたいか
利用者の介護状況(見守りを含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。			
介護者はいますか ： <input type="radio"/> 介護者はいない <input type="radio"/> 介護者がいる 主たる介護者は誰ですか。(複数選択可) ； <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 子または子の配偶者 <input type="checkbox"/> ヘルパー <input type="checkbox"/> その他 利用者が介護を受けている生活行為を選び、それぞれについてその介護の内容や方法を具体的に記入してください			
介護を受けている生活動作 <input type="checkbox"/> 排泄： <input type="checkbox"/> 入浴： <input type="checkbox"/> 外出： <input type="checkbox"/> その他：		介護の内容・方法 記入がない	
利用者の介護サービスの利用状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。			
現在利用している介護サービスを選んでください。(複数選択可)： <input type="checkbox"/> なにも利用していない <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 訪問入浴 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 訪問リハ <input type="checkbox"/> デイケア <input type="checkbox"/> 居宅療養管理指導 <input type="checkbox"/> デイサービス <input type="checkbox"/> ショートステイ 改修後に利用を想定している介護サービスを選んでください。(複数選択可)： <input type="checkbox"/> なにも利用する予定はない <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 訪問入浴 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 訪問リハ <input type="checkbox"/> デイケア <input type="checkbox"/> 居宅療養管理指導 <input type="checkbox"/> デイサービス <input type="checkbox"/> ショートステイ			
			<input type="button" value="前に戻る"/> <input type="button" value="次へ進む"/>

※介護者の有無が「いる」になった場合のみ、主たる介護者のチェックが選択可能になる。
 ※介護を受けている生活動作の「その他」にチェック時にのみ「その他テキストボックス」が入力可能になる。
 ※介護を受けている生活動作のチェックボックスがチェックされた場合に各介護の内容テキストボックスを入力できる。
 ※介護サービスは「何も利用していない」を選択した場合には他のチェックは出来ないものとする。

＜総合的状況①＞ 身体状況・介護状況 コントロール一覧

身体状況 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
移動方法	チェックボックス	○	未選択		独歩 介助歩行 歩行器 車いす自操 車いす介助
	チェックボックス	○	未選択		独歩 介助歩行 歩行器 車いす自操 車いす介助
マヒ	ラジオボタン	○	未選択		マヒはない マヒがある
	チェックボックス	※	未選択		左下肢 左上肢 右下肢 右上肢 ※「マヒの有無」で「あり」が選択された場合のみ必須
床からの立ち上がり	ラジオボタン	○	未選択		自力でできる 介助があればできる できない
いすからの立ち上がり	ラジオボタン	○	未選択		自力でできる 介助があればできる できない
端座位	ラジオボタン	○	未選択		自力でできる 介助があればできる できない
立位保持	ラジオボタン	○	未選択		自力でできる 介助があればできる できない
その他の特記事項(健康・疾病・日常生活動作に関して)	テキストボックス	○	空欄	全角100文字以内	

介護状況 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
介護者	ラジオボタン	○	未選択		介護者はいない 介護者がいる
	チェックボックス	※	未選択		夫 妻 子どもまたは子の配偶者 ヘルパー その他 ※有無が「あり」の場合、1項目以上の選択が必須
	テキストボックス	※	空欄	全角10文字以内	※有無が「あり」の場合で介護者が「その他」の場合に必須
介護を受けている生活動作	チェックボックス	※	未選択		排泄 入浴 外出 その他 ※有無が「あり」の場合には一つ以上選択必須
介護を受けている生活動作その他	テキストボックス	※	未選択	全角10文字以内	※「介護を受けている生活動作」が「その他」の場合には必須入力
介護の内容・方法	テキストボックス	※	空欄	全角40文字以内	※対応する「介護を受けている生活動作」にチェック時には必須入力
現在利用している介護サービス	チェックボックス	○	未チェック		なにも利用していない 訪問介護 訪問入浴 訪問看護 訪問リハ デイケア 居室療養管理指導 デイサービス ショートステイ
改修後に利用を想定している介護サービス	チェックボックス	○	未チェック		なにも利用する予定はない 訪問介護 訪問入浴 訪問看護 訪問リハ デイケア 居室療養管理指導 デイサービス ショートステイ

＜総合的状況②＞ 福祉用具の利用状況、日常生活をどう変えたいか 入力画面

福祉用具の利用状況

身体状況	介護状況	福祉用具の利用状況	日常生活をどう変えたいか
------	------	-----------	--------------

利用者の福祉用具の利用状況(介護保険で給付されるもの以外も含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。

現在利用している福祉用具を選んでください。(複数選択可)
なお、(その他の排池に関する用品/入浴に関する用品/その他)を選択した場合は、その用品を記入してください。また、リフトを選択した場合は、その目的となる行為(搬送/入浴/外出)などを記入してください。

なにも利用していない 車いす 特殊寝台 杖 歩行器 歩行車 腰掛便座
 その他排池に関する用品
 入浴に関する用品
 リフト
 その他

改修後に利用を予定している福祉用具を選んでください。ただし、今回の住宅改修で取り付ける手すりやスロープは除きます。(複数選択可)
なお、(その他の排池に関する用品/入浴に関する用品/その他)を選択した場合は、その用品を記入してください。また、リフトを選択した場合は、その目的となる行為(搬送/入浴/外出)などを記入してください。

なにも利用する予定はない 車いす 特殊寝台 杖 歩行器 歩行車 腰掛便座
 その他排池に関する用品
 入浴に関する用品
 リフト
 その他

日常生活をどう変えたいか

身体状況	介護状況	福祉用具の利用状況	日常生活をどう変えたいか
------	------	-----------	--------------

利用者の生活目標と、今回の住宅改修の位置づけについて、記入してください。

利用者の居宅サービス計画(または介護予防サービス・支援計画)を作成していますか。
 作成している 作成していない
 居宅サービス計画または介護予防サービス・支援計画における援助方針や生活目標の概要を記入してください。

利用者の援助方針や生活目標の中で、今回の住宅改修はどのように位置づけられますか。

ケアプランの有無で文言を変更。

※「なにも利用しない」を選択時には他のチェックと該当するテキストボックスは選択できないようになる。

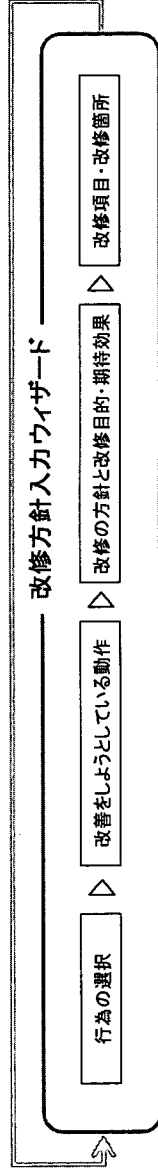
＜総合的状況②＞ 福祉用具の利用状況、日常生活をどう変えたいか 入力コントロール

福祉用具の利用状況と改修後の想定 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初値	入力制限	備考
福祉用具の利用状況					
現在利用している福祉用具	チェックボックス	○	未チェック	「何も利用していない」チェック時は他の項目は選択不可	チェックボックス各項目： 何も利用していない 車いす 特殊寝台 杖 歩行器 歩行車 腰掛便座 その他排泄に関する用品 入浴に関する用品 リフト その他
その他排泄に関する用品		※			「その他排泄に関する用品」チェック時は必須入力
入浴に関する用品		※			「入浴に関する用品」チェック時は必須入力
リフト	テキストボックス	※	空欄	全角10文字以内	「リフト」チェック時は必須入力
その他		※			「その他」チェック時は必須入力
利用を想定している福祉用具	チェックボックス	○	未チェック	「何も利用する予定はない」チェック時は他の項目は選択不可	チェックボックス各項目： 何も利用する予定はない 車いす 特殊寝台 杖 歩行器 歩行車 腰掛便座 排泄に関する用品1-2 入浴に関する用品1-2 リフト その他1-3
その他排泄に関する用品		※			「その他排泄に関する用品」チェック時は必須入力
入浴に関する用品		※			「入浴に関する用品」チェック時は必須入力
リフト	テキストボックス	※	空欄	全角10文字以内	「リフト」チェック時は必須入力
その他		※			「その他」チェック時は必須入力
日常生活をどう変えたいか					
居室サービス計画の有無	ラジオボタン	○	未選択		作成している 作成していない (理由書には出力しない)
居室サービス計画または介護予防サービス・支援計画における援助方針や生活目標の概要	テキストボックス	※	空欄	合計全角1000文字以内	ケアプランの有無の選択状態が「あり」の場合、ラベルテキストが「居室サービス計画または介護予防サービス・支援計画」における援助方針や生活目標の概要になる。同様に「なし」の場合には「利用者の生活目標(課題に対する目標)」になる。
上記における今回の住宅改修の位置づけ		○	空欄		

具体的な改修方針・内容

行為ごとに改修方針入力のためのウィザードを繰り返し立ち上げ、情報を入力していく。



1～4回繰り返す

＜具体的な改修方針ウィザード①＞ 行為の選択

行為の選択

行為の選択
改修の方針と改修目的の期待効果
改修項目
改修箇所

今回の住宅改修に関わる行為を選択してください。

また、「排泄」「入浴」「調理」以外の行為を選択した場合は、その行為を行う主たる場所を該当欄に記入してください。
 「外出」については、屋外との出入り口として想定している場所を記入してください。
 なお、移動に関する改修(たとえば廊下や居室内、階段に手すりを設置など)は、その移動目的となる行為(たとえば居室からトイレまでの経路の改修なら「排泄」)を選択してください。

○ 排泄 ○ 入浴 ○ 外出 ○ 洗面・整容 ○ 物干し ○ 調理 ○ 掃除 ○ 食事 ○ 洗濯

○ その他 (趣味・生活習慣・生活管理に関わる行為)

該当場所

次へ

ナビゲーション表示

「具体的な改修方針・内容の記入」ウィザードの各工程の画面へのリンク。現段階の工程はハイライト表示される。
 ※新規登録時は画面のジャンプは不可。

行為の選択

「具体的な改修方針・内容」にする行為を選択。既に選択入力されている行為は、選択不可能になっている。

※「その他」選択時は次画面ではテキスト入力

コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
行為	ラジオボタン	○	未選択		排泄 入浴 外出 洗面・整容 物干し 調理 掃除 食事 洗濯 その他
該当場所	テキストボックス		空欄	全角20文字	「洗面・整容」「食事」「洗濯」「物干し」「その他」「外出」の場合に入力可能。表示場所については検討。
次へボタン	ボタン				クリック時に入力検証を行う。

＜具体的な改修方針ウィザード②＞ 改善をしようとしている生活動作

改善をしようとしている生活動作

行為の選択 改善をしようとしている生活動作 改修の方針と改修目的・期待効果 改修項目・改修箇所
 選択されている行為 雑油

改善をしようとしている動作	具体的な困難状況
<input type="checkbox"/> 1. トイレまでの移動	
<input type="checkbox"/> 移動方法は、歩行・杖等	
<input type="checkbox"/> ベッドなどからの立ち上がりが困難	
<input type="checkbox"/> つかまる所がなく、歩行が不安定	
<input type="checkbox"/> 車いす・シャワーキャリー・歩行器など	
<input type="checkbox"/> 2. トイレ出入口の出入	

プレビュー 改修項目・改修箇所
 改修をしようとしている動作 具体的な困難状況
 1. つかまる所がなく、歩行が不安定、体勢を傾しやすく、障害物が多いため後動に危険が伴う。十分な段差があり、降りる動作が不安定
 O: OOOOO O

入力された文字数 : 116
 表示可能文字数 : 150

改修項目・改修箇所
 「具体的な困難状況」をテキスト入力するための記入例や、ガイドラインが別途で表示

中・小項目の選択、困難状態の入力

選択された行為の「中項目」と「細分類」を全件一覧表示。左の子エックボックスで選択。右側の「具体的な困難状況」をテキスト入力する。

プレビュー

実際に出力される、理由書の該当する欄のプレビュー。画面左で選択された中項目、小項目と「具体的な困難状況」が表示される

登録文字数、表示可能文字数

「困難状況」欄で使われている文字数と、実際の出力時に、表示可能な文字数を表示。

登録して次へ 100%

現在の画面の内容を登録して「改修の方針と改修目的・期待効果」の入力画面へ行く

現在の文字数が「表示可能文字数」を超える場合は、ボタンを押しても、先へ進まず、警告を表示し、表示項目の取消選択を促す。(チェックをはずす、「困難状況」の文章を短くする、など)

改善を仕様としている生活動作 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改善をしようとしている動作と困難状況 (ツリー用展開列)					動作のツリー構造を展開・閉じるの動作を行うための列
動作のチェックボックス	チェックボックス列		空欄		
改善をしようとしている動作 (み)	テキストボックス列(表示のみ)				
具体的な困難状況	テキストボックス列				

＜具体的な改修方針ウィザード②＞ 改善をしようとしている生活動作（その他の場合）

改善をしようとしている生活動作

行為の選択
 改善をしようとしている生活動作
 改修の方針と改修目的・期待効果
 改修項目・改修箇所

選択されている行為：その他

改善をしようとしている動作	具体的な困難状況

プレビュー

改善をしようとしている動作	具体的な困難状況

入力された文字数 : 116
 表示可能文字数 : 150

改善をしようとしている動作、困難状況ともにテキスト入力を行う。

改善を仕様としている生活動作 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改善をしようとしている動作と困難状況 (ツリー用展開列)					動作のツリー構造を展開・閉じるの動作を行うための列
動作のチェックボックス	チェックボックス列		空欄		
改善をしようとしている動作	テキストボックス列(表示のみ)				
具体的な困難状況	テキストボックス列				

＜具体的な改修方針ウィザード③＞ 改修の方針と改修目的・期待効果

改修の方針と改修目的・期待効果

△ 行為の選択
選択されている行為・禁忌

△ 改修をしようとしている生活動作
改修の方針と改修目的・期待効果

△ 改修項目・改修箇所

△ 改修項目・改修箇所

今回の住宅改修で改修をしようとしている生活動作について、改修の方針をそれぞれ記入してください。

改修目的・期待効果	改修の方針
<input type="checkbox"/>	1. できなかったことをできるようにする(当該行為のADLが改善する)
<input type="checkbox"/>	2. 転倒等の防止、安全の確保
<input type="checkbox"/>	3. 動作の容易性の確保
<input type="checkbox"/>	4. 利用者の精神的負担や不安の軽減
<input type="checkbox"/>	5. 介護者の負担の軽減
<input type="checkbox"/>	6. その他

改修をしようとしている生活動作プレビュー

改修を仕様としている動作	具体的な困難状況
<input type="checkbox"/> 1. トイレまでの移動 <input checked="" type="checkbox"/> 2. トイレ出入口の出入(扉の開閉含む) <input type="checkbox"/> 3. 便器からの立ち座り <input type="checkbox"/> 4. <input type="checkbox"/> 5.	1...つかまえる所がなく、歩行が不安定・姿勢を崩しやすく、障害物が多いため移動に危険が伴う。1..大きな段差があり、降りる動作が不安定。○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

プレビュー

改修目的・期待効果	改修の方針
<input type="checkbox"/> 1. できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 2. 転倒等の防止... <input type="checkbox"/> 3. 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 4. 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 5. 介護者の負担の軽減	改修の方針 パランスを崩さないように、つかまえるところの工夫をする。

入力された文字数: 98 表示可能文字数: 85

戻る

登録して次へ

中・小項目の選択、困難状況の入力
 選択された行為の、「改修目的・期待効果」中項目を一覧表示。左のチェックボックスで選択。右の「改修の方針」をテキスト入力する。

前画面のプレビュー
 「改修をしようとしている生活動作」のプレビュー画面を表示

プレビュー
 実際に出力される、理由書「改修目的・期待効果」をふまえた改修の方針」欄のプレビュー。
 画面左で選択された中項目と改修の方針が表示される

登録可能な文字数
 「改修の方針」欄で使われている文字数と、実際の出力時に、表示可能な文字数を表示。

登録して次へ 改修
 現在の画面の内容を登録して「改修項目・改修箇所」の入力画面へ行く

改修の方針・期待効果 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改修の方針	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角200文字	
改修目的・期待効果	チェックボックス		空欄		できなかったことを出来るようにする(当該行為のADLが改善する) 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他
その他のテキストボックス	テキストボックス	<input checked="" type="radio"/>		全角30文字以内	※その他をチェック時には必須

＜具体的な改修方針ウィザード④＞ 改修項目・改修箇所

改修項目・改修箇所

行先の選択

改善しようとしている動作

改修の方針と改修目的・期待効果

改修項目・改修箇所

選択されている行為 詳細

改修の方針をふまえ、今回の住宅改修の改修項目について、
あてはまるものを選んでください。(複数選択可)
また、それぞれの改修項目ごとに、それを行う箇所を記入してください。

改修の取り付け

□1. 手摺の取り付け

□2. 段差の解消

□3. 引き戸など扉の取替え

□4. 滑り止めなど床材の変更

□5. 便器の取替え

□6. その他

改修の期待効果

□1. できなかったことをできるようにする

□2. 転倒等の防止...

□3. 動作の容易性の確保

□4. 利用者の精神的負担や不安の軽減

□5. 介護者の負担の軽減

改修の期待効果
バランスを崩さないように、つかまるところのエサをする。

プレビュー

改修項目

■1. 手摺の取り付け

□2. 段差の解消

■3. 引き戸など扉の取替え

□4. ○○○○○○○○

□5. ○○○○○○○○

改修箇所

1. 廊下の移動経路

□2. 段差の解消

2. (敷居撤去による)トイレの建具の縦ぎ直し

入力された文字数: 98 表示可能文字数: 85

戻る
登録して次へ

改修項目の選択、改修箇所の入力

「改修項目」を左のチェックボックスで選択。右の「改修箇所」をテキスト入力する。

プレビュー

実際に出力される、理由書「改修目的・期待効果をふまえ改修の方針」欄のプレビュー。画面左で選択された中項目と「改修の方針」が表示される

登録文字数、表示可能文字数

「改修の方針」欄で使われている文字数と、実際の出力時に、表示可能な文字数を表示。

登録して次へ ボタン

現在の画面の内容を登録して「理由書 確認画面」へ行く

「現在の文字数」が「表示可能文字数」を超える場合は、ボタンを押しても、先へ進まず、警告を表示し、表示項目の取捨選択を促す。(チェックをはずす、「改修箇所」の文章を短くする、など)

改修項目・改修箇所 コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改修項目	チェックボックス	<input type="radio"/>	未選択		手摺の取り付け 段差の解消 引き戸など扉の取替え 滑り止めなど床材の変更 便器の取替え その他
その他のテキストボックス	テキストボックス	※		全角30文字以内	※その他をチェック時には必須
改修箇所	テキストボックス×6		空欄	合計して全角100文字以内	

＜改修後の評価ウィザード①＞ 改修完了日・評価日

改修完了日・評価日入力画面

改修完了日・評価日	生活動作の改善状況	改修目的・期待効果の達成度
安定した生活目標や総合的援助方針の達成度		
改修完了日を入力してください。		
平成 <input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 <input type="text" value=""/> 日		
評価年月日を入力してください。		
平成 <input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 <input type="text" value=""/> 日		
<input type="button" value="戻る"/>		

コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改修完了日	年 月 日	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:19~39
評価年月日	年	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:1~12
	月	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:1~31
	年	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:19~39
	月	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:1~12
	日	<input type="radio"/>	未選択		選択項目:1~31

＜改修後の評価ウィザード②＞ 生活動作の改善状況

生活動作の改善状況

改修完了日・評価日	生活動作の改善状況	改修目的・期待効果の達成度	想定した生活目標や総合的援助方針の達成度
住宅改修前に想定した「改善をしようとしている動作」の改善状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。			
改善をしようとしている生活動作 【様型】	具体的な困難状況	改善状況	
1. トイレまでの移動			
歩行・杖の場合			
つかまる所がなく、歩行が不安定 (大きな)段差があり、乗り降りが不安定	移動に危険が伴う 体勢を崩しやすい		
車いす・ジャワーカー・歩行器など			
ベッド等からの移動が困難			

改善しようとしている動作。困難状況理由書に出力された、「改善しようとしている動作」と「困難状況」を一覧表示。編集は不可。

生活動作の改善状況チェックボックス該当項目が改善したかどうかを選択する。

コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改善状況入力テーブル					
改善をしようとしている生活動作	テキストボックス(表示のみ)				
具体的な困難状況	テキストボックス(表示のみ)				
改善状況	ドロップダウン	<input type="radio"/>	未選択		選択項目: 大きく改善した やや改善した 変わらない 悪くなった

＜改修後の評価ウイザード④＞ 改修目的・期待効果の達成度

● 改修目的・期待効果の達成度

改修完了日・評価日
 生活動作の改善状況
 改修目的・期待効果の達成度
 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

住宅改修前に想定した「改修目的・期待効果」の各項目の住宅改修前と住宅改修後の状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。

排泄	洗面・整容	入浴	食事	改修目的・期待効果		改修後の状況		達成度	
				改修前の状況	改修後の状況	改修前の状況	改修後の状況		
				1. できなかつたことをできるようにする (当該行為のADLが改善する)					
				2. 転倒等の防止、安全の確保					
				3. 動作の容易性の確保					
				4. 利用者の精神的負担や不安の軽減					
				5. 介護者の負担の軽減					
				6. その他					

戻る 詳細して次へ

改修前の状況、改修後の状況をドロップダウンリストからそれぞれ選択

達成できた目的・効果の度合いをチェックする。

＜改修後の評価ウィザード④＞ 改修目的・期待効果の達成度 - コントロール一覧 -

コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
改修目的・期待効果の達成度入力テーブル					
改修目的・期待効果	テキストボックス(表示のみ)				
改修前の状況(1~2)	チェックリストボックス	<input type="radio"/>	未選択		具体的な改修方針ウィザード③でチェックした項目だけ入力可能。 また、入力可能なものに関しては1~5は必須入力となる。
改修前の状況(3~5)	ドロップダウン	<input type="radio"/>	未選択		
改修前の状況(6)	テキストボックス		空欄	全角50文字以内	
改修後の状況(1~2)	チェックリストボックス	<input type="radio"/>	未選択		
改修後の状況(3~5)	ドロップダウン	<input type="radio"/>	未選択		
改修後の状況(6)	テキストボックス		空欄	全角50文字以内	
達成度	ドロップダウン	<input type="radio"/>	未選択		具体的な改修方針ウィザード③でチェックした項目だけ入力可能。 選択項目: 達成できた おおむね達成でき 達成できなかった

＜改修後の評価ウィザード⑤＞ 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

改修後の利用者や家族の日常生活の変化

改修完了日・評価日

生活動作の改善状況

改修目的・期待効果の達成度

想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

今回の住宅改修で想定した生活目標や総合的援助方針についての達成度や、今回の住宅改修が果たした役割について記入してください。

＜参考表示＞住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか
ケアプランに基づき...

戻る

登録して確認画面へ

「具体的な困難状況」をテキスト入力するための記入例や、ガイドラインが別ウインドウで表示

コントロール一覧

ラベルまたは名称	コントロール	必須	初期値	入力制限	備考
目標達成度と住宅改修の役割	テキストボックス	<input type="radio"/>	空欄	全角500文字	
日常生活をどう変えたいか	テキストボックス(表示のみ)				

＜資料①＞ 共通ルール

・ 入力内容から理由書上に表示する文章を作成する際のルール

- 項目の区切りは"●"を使用
- 項目名と項目内容の区切りには"/"を利用する
- 選択項目が複数の場合には","で区切る
- 「その他」などの選択項目に付随するテキストボックスは"項目名=テキストボックスの内容"という形で表示する

介護状況の文例:

●介護者の有無／あり（夫、ごども、ヘルパー、その他＝△△）●介護を受けている生活動作／排泄(□□□□□□□□□□)、入浴(□□□□□□□□□□)、その他＝△△(□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□)●現在利用している介護サービス／訪問介護、訪問看護、訪問リハ、デイケア、居宅療養管理指導、デイサービス、ショートステイ●改修後に利用を想定している介護サービス／訪問介護、訪問看護、訪問リハ、デイケア、居宅療養管理指導、デイサービス、ショートステイ、その他(□□□□)

資料8 開発した「理由書作成支援ソフト」利用マニュアル

1. インストール

ダウンロードした ReformRegistForm2008_Setup.msi のアイコンをダブルクリックすると、インストールが開始されます。

インストールが開始されると、セットアップに関する質問画面が出てきます。質問画面では推奨設定がチェック・マークされています。設定変更を行わない場合はそのまま『次へ』ボタンをクリック、設定変更を行う場合は設定変更後『次へ』ボタンをクリックしてください。

インストール完了後、スタートメニューの「全てのプログラム」から「住宅改修理由書作成支援ソフト」→「住宅改修理由書作成支援ソフト 2008 年版」とすすみアイコンをクリックしてソフトを起動してください。

なお、インストールに当たっては必ず後述の「必要システム」をご覧ください。

1-1 必要システム

プロセッサ	最小：600 メガヘルツ (MHz) の Pentium プロセッサ、または AMD Opteron、AMD Athlon64、AMD Athlon XP プロセッサ 推奨：800 MHz の Pentium プロセッサ、または AMD Opteron、AMD Athlon64、AMD Athlon XP プロセッサ
オペレーティング システム	Windows XP Professional SP2 32bit 日本語版 Windows XP Home Edition SP2 32bit 日本語版 (Windows Vista は未保証)
必要ソフトウェア	.NET Framework 2.0 再頒布可能ファイル (.NET Framework 再頒布可能パッケージ および .NET Framework 日本語 Language Pack) Microsoft Internet Explorer 5.01 Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.8 Windows Installer 3.0 Adobe Reader 6.0 以降 (マニュアル参照時)
RAM	最低 256MB、512MB 以上推奨
ハードディスク空き容量	300 MB (.NET Framework 再頒布可能パッケージ用の容量を含む)
CD または DVD ドライブ	必要なし
ディスプレイ	1,024 × 768 以上の解像度

2. 理由書作成手順

本ソフトウェアには「記入ガイド」が設置されており、それぞれの設問のヒントとしてご利用いただけます。

記入ガイド を一度クリックすると表示されます。

記入ガイド を再度クリックするか、**前に戻る** **次へ進む** をクリックすると閉じることができます。

2-1 作成者情報入力

メインメニュー「作成者情報登録」ボタンをクリックして、作成者情報を入力します。

項目は、所属事務所<必須>、資格<必須>、氏名、連絡先(住所)<必須>、連絡先(電話番号)<必須>です。入力したら、「登録」ボタンをクリックしてください。

一度登録した後は、このデータが初期値として「図3 作成者情報登録画面」に表示されます。

図1 作成者情報登録画面

所属事務所:	(株)〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
資格:	ケアマネージャー
氏名:	住花花子
連絡先(住所):	〒000-0000 東京都〇〇〇〇区〇〇〇〇1-1-1
連絡先(電話番号):	03-0000-0000

2-2 理由書情報入力 (1 ページ目)

メインメニュー「理由書登録」ボタンをクリックして、理由書作成に必要な項目を入力します。

a. 利用者情報

項目は、被保険者番号<必須>、被保険者氏名<必須>、住所<必須>、性別<必須>、生年月日<必須>、要介護認定<必須>です。

年齢は、生年月日より自動計算されます。

図2 利用者情報登録画面

登録 (R)	印刷 (P)				
利用者					
被保険者番号:	012345	生年月日:	昭和03 (1928) 年 12 月 22 日		
被保険者氏名:	政修申請太	性別:	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	年齢:	79 歳
住所: 東京都〇〇〇〇区〇〇〇〇1-1-1					
要介護認定: <input type="radio"/> 申請中 <input type="radio"/> 要支援1 <input checked="" type="radio"/> 要支援2					
<input checked="" type="radio"/> 要介護1 <input type="radio"/> 要介護2 <input type="radio"/> 要介護3 <input type="radio"/> 要介護4 <input type="radio"/> 要介護5					